

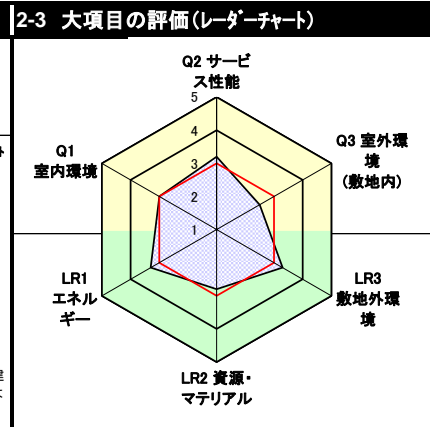
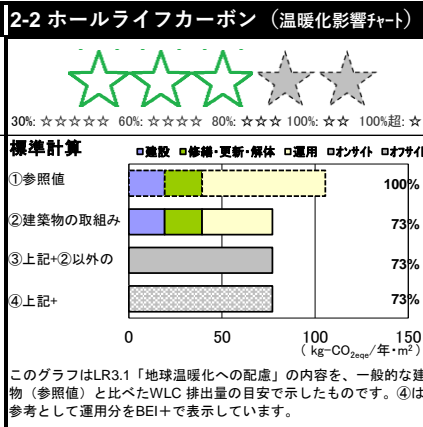
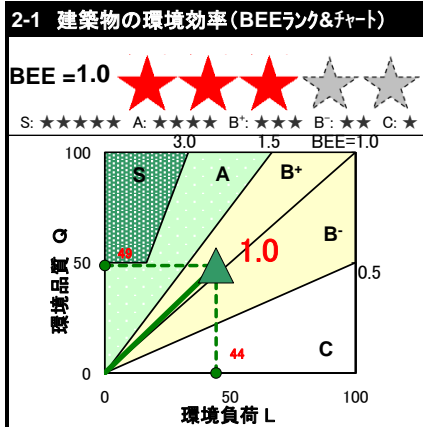
CASBEE®-建築(新築)

評価結果

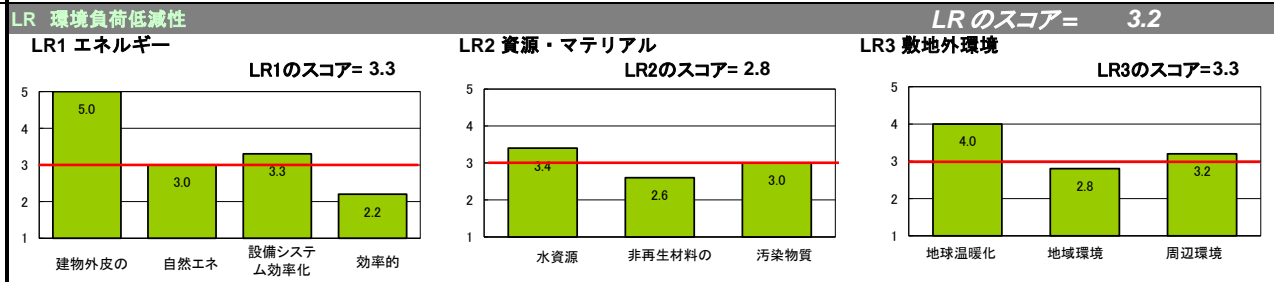
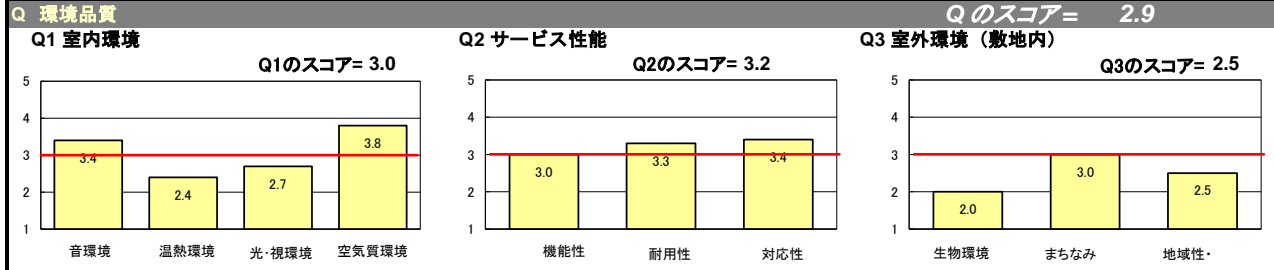
■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2024年版 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2024_v1.0

1-1 建物概要	
建物名称	庁舎附属棟(こども家庭センター)建
建設地	兵庫県加西市北条町横尾字為野10
用途地域	第二種住居地域、防火地域指定なし
地域区分	5地域
建物用途	事務所
竣工年	2026年9月 予定
敷地面積	35,032 m ²
建築面積	1,229 m ²
延床面積	3,654 m ²

階数	地上3F
構造	S造
平均居住人員	686 人
年間使用時間	1,960 時間/年(想定値)
評価の段階	実施設計段階評価
評価の実施日	2025年4月10日
作成者	三浦光寛
確認日	2025年4月15日
確認者	高橋晴彦



2-4 中項目の評価(バーチャート)



3 設計上の配慮事項

総合 利用者環境面に対して配慮した仕上げ材の選定を行った。また、設備システムの高効率とそれを活かすための外皮性能の確保、燃焼機器の不適用による外部環境への配慮を行っている。	その他 特になし
Q1 室内環境 室内吸音性、化学汚染物質に配慮した材料を使用した。	Q2 サービス性能 外壁仕上、内壁仕上の更新必要間隔に配慮した材料を使用した。
LR1 エネルギー 外皮性能及び設備システム高効率化によるエネルギー使用に配慮した。	LR2 資源・マテリアル フロンを回避した断熱材とした。
	LR3 敷地外環境 燃焼機器の不適用により排気ガスに配慮した。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ホールライフカーボン(WLC)」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の温室効果ガス排出量のこと。ここでは、建築物の寿命年数で除した年間温室効果ガス排出量で表示。
 ■評価対象のWLC排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される